

[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H26大規模土砂災害危機管理行動計画検討業務
業 務 概 要	本業務は、大規模土砂災害が発生した際の関東地方整備局の対応状況や、その他機関の災害対応の代表事例を収集し、関係機関の対応を時系列的に整理するとともに留意事項をとりまとめ、関係機関との連携を考慮した危機管理行動計画を検討するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 越智 繁雄 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成27年7月7日
契 約 業 者 名	(一財) 砂防フロンティア整備推進機構
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館 別館 6階
契 約 金 額	¥24,926,400円 (税込み)
予 定 価 格	¥24,937,200円 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により選定を行った。 一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 (自)	平成27年7月8日
履 行 期 間 (至)	平成27年12月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。